

# それぞれの思いを胸に旅立つ卒園・卒業式

春の訪れと共に3月1日、奥尻高等学校、3月15日は統合後初の奥尻中学校卒業式が、また、16日は各幼稚園で、17日は各小学校でそれぞれ卒園・卒業式が執り行われ、卒業生が在校生や保護者の方々に見送られながら母校を巣立っていきました。

どの学校等も感動的だった卒業式の後には、それぞれ次のステップへ向けて進むこととなりますが、これまでの学校生活で過ごした仲間や支えてくれた先生方、両親への感謝を胸に未来へ歩む決意を新たにしていました。



奥尻高校卒業式



奥尻小学校卒業式



青苗小学校卒業式



奥尻中学校卒業式



奥尻幼稚園卒園式



青苗幼稚園卒園式

## ◆各学校等入学式の日程

平成30年度の各学校の入学式と各幼稚園の入園式の日程を次のとおりお知らせします。



| 学校等の名称 | 入園・入学式の日程     | 入園・入学予定者 |
|--------|---------------|----------|
| 奥尻幼稚園  | 10日(火) 午前10時  | 9名       |
| 青苗幼稚園  | 10日(火) 午前10時  | 7名       |
| 奥尻小学校  | 6日(金) 午前10時   | 7名       |
| 青苗小学校  | 6日(金) 午前10時   | 3名       |
| 奥尻中学校  | 6日(金) 午後1時30分 | 11名      |
| 奥尻高等学校 | 9日(月) 午後1時    | 22名      |

## 北方領土中学生作文コンテストで2名が表彰!

北海道が主催する「北方領土中学生作文コンテスト」において、奥尻中学校1年国語科の取り組みとして北方領土に関することや北方領土を舞台にしたアニメ映画「ジヨバンニの島」を鑑賞した感想文を応募しました。

1人1人が400字詰め原稿用紙3枚程度を書き上げるため北方領土について深く学び、その結果、全道中学生の中から手塚迪さんが(優秀賞)、川本空さんが(佳作)に選ばれ、北海道知事から表彰状が授与されました。

大変立派な受賞おめでとうございます。



手塚さん 川本さん

## 奥尻消防署 福野さん

### 最優秀賞受賞!!

2月5日に函館市で開催された「平成29年度渡島・檜山消防職員意見発表大会」で地域とのふれあいの重要性を呼びかけた、檜山広域行政組合消防本部奥尻消防署、福野裕士消防副士長（30歳・字稲穂）が最優秀賞を受賞しました。

この発表大会は、消防職員としての意識の向上などを目的に年1回開催されているもので、福野さんは「超高齢社会における今後の活動について」と題して、消防・救急において都市と地方との格差や若手職員と遠方からの採用職員にコミュニケーションの大切さを伝え、今後の活動の向上を図ることを訴え、12名の意見発表者の中から見事に最優秀賞（2名）に輝きました。

福野さんは、この受賞により4月26日に札幌市で開催される全道大会へ出場予定です。



福野さん(中央) おめでとうございます

## 奥尻町で「認知機能検査」が可能に

75歳以上の方が運転免許を更新する際は「認知機能検査」と同検査結果に基づく「高齢者講習」を厚沢部ドライバースクール等の自動車学校で受けていただいておりますが「認知機能検査」のみが奥尻町でも実施できるようになります。

- 「認知機能検査」開始日  
平成30年4月18日(水)～偶数月の第3水曜日
- 「認知機能検査」実施会場  
奥尻町海洋研修センター（現在の更新時講習会場）
- 「認知機能検査」に関するお問い合わせ先  
函館運転免許試験場 講習係  
☎0138-46-2007 平日AM8:45～PM5:30まで

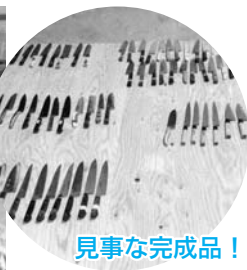
なお、厚沢部ドライバースクールでも引き続き「認知機能検査」は受けることができます。

## 「匠の技」で蘇るキレアジ

奥尻町技能者協会では2月17日、毎年地域貢献活動のために行っている「包丁研ぎボランティア」を(有)三上工務店作業所において行いました。

海洋研修センター、特別養護老人ホーム、奥尻小・中学校、奥尻商工会の包丁、合計77丁を参加した14名で研ぎ上げました。

調理には欠かせない道具を職人さんが手入れしてくれることにより、未永く使用出来るということで、関係者からは感謝の言葉が贈られていました。



見事な完成品!

## おめでとうございます!

### 奥尻女連協・奥尻中学校 ダブルで表彰

特色ある教育活動や地域貢献した団体に贈られる道教委の教育実践表彰に、奥尻町女性団体連絡協議会（鴈原登志子会長・会員53人）と奥尻中学校（松島甲校長・生徒53人）がそれぞれ選ばれました。

奥尻女連協は青苗・奥尻・球浦3地区の婦人会から構成され、昭和41年に設立。これまで様々な島内行事で支援活動を行ってきたことが評価され、奥尻中学校は昨年より統合をして、連携型中高一貫校の取り組みとしてメンタリングシステムを導入。中高生の合同授業により学習内容の定着と自立を促す効果が期待されての表彰となりました。

3月5日に表彰状の授与が行われ、結成50年余りで「初の表彰」の奥尻女連協・鴈原登志子会長は「長年の活動のご褒美という形でありがたいです。今後も出来る限りの協力をしていきたい」と笑顔を見せました。



女連協のお二方(中央2名)の表彰式の様子